

récolte®

Hot Water Server

レコルト
ホットウォーターサーバー
RHS-1



récolte®
Hot Water Server

取扱説明書

この度はレコルト・ホットウォーターサーバーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

INDEX

安全上のご注意	1-5
各部(パーツ)の名称	6
操作表示部/はじめてご使用になる前に・ しばらく使わなかったときは	7
ご使用方法	8-10
本体内部の水の抜きかた	11
お手入れのしかた	12
仕様	13
保証書	14

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター

TEL.03-6662-7100

【受付時間】

10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

ウィナーズ株式会社

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

◆改造はしない。また、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。



必ず行う

◆電源プラグは、交流100Vで「15A125V」の壁面コンセントに直接差し込む。(日本国内専用)

故障・発熱・火災・感電の原因になります。

◆定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線はしない。

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火することがあります。

◆異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを抜く。

発煙・発火・感電・けがの原因になります。

〈異常・故障例〉

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・電源を入れているのに動かない
- ・コードに傷がついたり、通電したりしなかったりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・こげ臭い・発煙している

▶すぐにカスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

◆電源プラグをなめない。

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因になります。

◆電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

◆動作していない事を確認してから電源プラグを抜き差しする。

感電・ショート・やけど・故障の原因になります。

◆変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。

火災・感電、けがの原因になります。



電源プラグを抜く

◆電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電・ショート・発火することがあります。

◆使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



ぬれ手禁止

◆ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。

感電・けがをすることがあります。



水ぬれ禁止

◆本体を水につけたり、水をかけたり、洗い流したりしない。

また湿気が多い場所、水がかかる場所、水場で使用しない。
感電・ショート・故障のおそれがあります。



禁止

◆電源コードは破損したまま使用しない。電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

◆電源プラグにピン等の金属片やゴミを付着させない。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取る。

火災の原因になります。

◆電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆ねじれが戻らなくなった電源コードは使用しない。

断線・故障・感電・ショートの原因になります。



禁止

- ◆子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
やけど・感電・けがをするおそれがあります。
- ◆長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線するおそれがあるため、次の状態が確認されたときは使用しない。
火災・感電・やけど・ショートのおそれがあります。
・使用中、動いたり止まったりする
・電源コードがねじれて戻らなくなった
・電源コードの根元部分に変形・傷んでいる
・コンセントの差し込みがゆるい
- ◆この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。
けがや事故の原因になります。
- ◆使用中はそばを離れない。
事故の原因になります。
- ◆水平な場所に設置する。カーペット・座布団の上など不安定な場所に設置しない。
やけど・けが・転倒・故障の原因になります。
- ◆PETボトルに水以外を入れない。お湯、お茶、牛乳その他の液体を入れない。
詰まり・故障の原因、雑菌の繁殖による不衛生な状態になる可能性があります。
- ◆PETボトルをセットしていない状態で、50℃・80℃・MAXに切り替えない。
空焚きによる故障の原因、雑菌の繁殖による不衛生な状態になる可能性があります。
- ◆使用中にお子様やペットを側に近づけない。
やけど・けが・転倒・故障の原因になります。

⚠ 注意



必ず行う



電源プラグを抜く



接触禁止



禁止

- ◆購入時に給湯口に付いている保護用の給湯口キャップは必ず外してから使用する。
- ◆本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜いてから行う。
感電・やけどの原因になります。
- ◆使用中や使用直後は高温部(給湯口)に触れない。
やけどをするおそれがあります。特に乳幼児には、触らせないように注意してください。
- ◆切替スイッチがOFFの位置にあることを確認してから、電源プラグの抜き差しをする。
やけど・故障の原因になります。
- ◆動かす際は、電源プラグを抜いて本体を持って移動させる。
転倒・破損・故障の原因になります。
- ◆1L(1,000ml)より容量の大きいPETボトルは装着しない。
転倒・破損・故障の原因になります。
- ◆専用キャップが取り付けられるPETボトル以外の容器は使用しない。
やけど・水漏れ・故障の原因になります。
- ◆本体に取り付けたPETボトルを持って移動しない。
やけど・破損・故障の原因になります。
- ◆専用キャップはPETボトルに確実に締める。専用キャップを取り付けたPETボトルは本体に確実に取り付ける。
水漏れ・故障の原因になります。
- ◆使用中にPETボトルを取り外さない。
水漏れ・故障の原因になります。
- ◆PET ボトルをセットしない状態でお湯を出さない(空焚きしない)。
内部タンク内ヒーターの故障の原因になります。
- ◆ボトル挿入口に不純物(ゴミやホコリ、砂など小さい粒子)が無いことを確認する。不純物が入った状態で、水・お湯を出す操作をしない。必ずボトル挿入口から不純物を取り出す。
故障の原因になります。



禁止

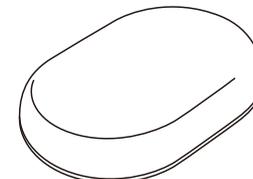
- ◆PETボトルを取り外す際は、本体をしっかり押さえ、ボトルを外す。
やけど・けがの原因になります。
- ◆室内で使用する。直射日光・雨が当たる場所に置かない。
漏電・故障の原因になります。
- ◆ストーブやガスコンロなど熱源や、引火性ガスのある場所で
使用しない。
発火・火災・爆発の原因、プラスチック部分が熱で損傷するおそれがあります。
- ◆IHクッキングヒーターの上では使用しない。
故障の原因になります。
- ◆使用中・使用直後に本体の移動・持ち運びはしない。
やけどの原因になります。
- ◆倒したり落したり、ぶつけるなど本体に強い衝撃を与えない。
故障の原因になります。
- ◆切替スイッチに衝撃を与えない。
故障の原因になります。
- ◆本体を作動する際は必ず、給湯口の下にカップ等を置く。
やけど・水漏れの原因になります。
- ◆水気を残したまま放置しない。
本体内部タンクに水が残っていると、水が腐敗するおそれがあります。
- ◆切替スイッチの操作は、必ず手で行う。
やけど・けがの原因になります。
- ◆本製品は家庭用なので、業務用として使わない。
故障の原因になります。
- ◆水は必ず常温で使用する。冷水や温水は使わない。
- ◆飲料用の水以外は使用しない。
- ◆24時間以上使用していない場合は、【CLEAN】モードで10秒
以上水を出す。出した水は飲まない。

各部(パーツ)の名称

付属品

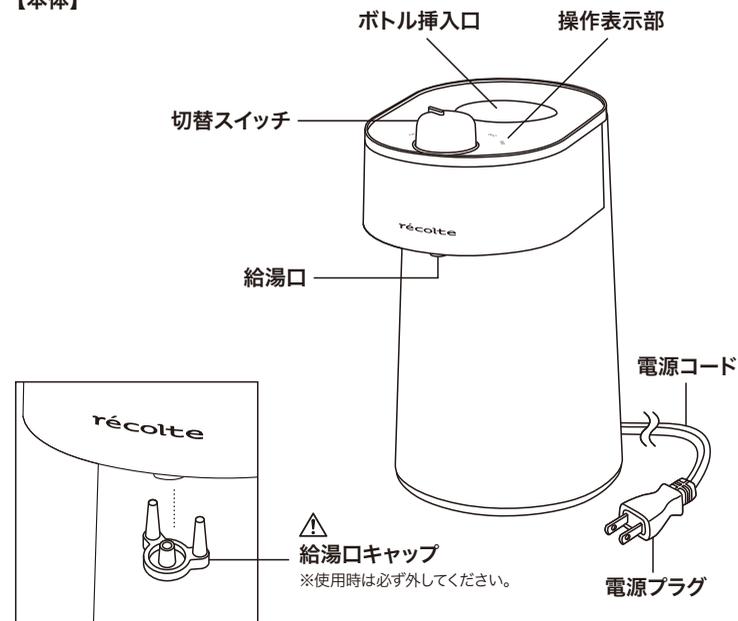


※ キャップはPETボトルの口径に
合わせて2種類あります。



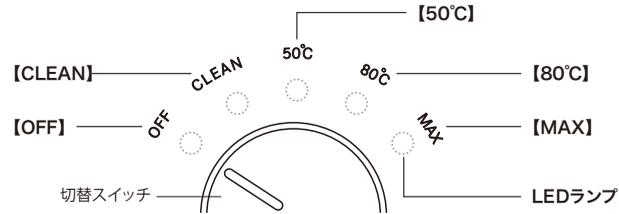
フタ(水受け皿)
(容量150ml程度)

【本体】



操作表示部

【操作部】



【OFF】	停止および各モードのリセット	各モードで水やお湯が出ない場合はOFFに戻す。
【CLEAN】	ボトル挿入口および本体内部の水を排水するモード	ボトル挿入口および本体内部の水が無くなると止まります。排水はPETボトルの水が無くなるか、3分出し続けると止まります。
【50°C】	約50°Cのお湯が出るモード	
【80°C】	約80°Cのお湯が出るモード	お湯はPETボトルの水が無くなるか、3分出し続けると止まります。
【MAX】	MAX温度(約93~95°C)のお湯が出るモード	

はじめてご使用になる前に・しばらく使わなかったときは

- 専用キャップは水洗いし、本体は湿らせた布で拭いてください。
- 購入時についている保護用の給湯口キャップを必ず外してください。
- PETボトルをセットしたら、【CLEAN】モードで10秒以上水を出して洗浄してください。
・PETボトルのセット方法、【CLEAN】モードの操作方法はP.8~9「ご使用方法」をご参照ください。

⚠注意

【CLEAN】モードで水出しする際は、給湯口に必ずカップ等を置いてください。

ご使用方法

【ご使用準備】

1 設置する

本体を滑りにくく濡れていない水平な場所に置いてください。
ご使用になる前に必ず、この取扱説明書をよくお読みください。

2 専用キャップをPETボトルに取り付ける

PETボトルの口径にあった専用キャップをしっかりと締まるまで回して取り付ける。

※ 専用のキャップの口径は28mmと30mmの2種類があります。

⚠注意

PETボトルが薄く柔らかいと操作時うまく空気が抜けずPETボトルが変形し、お湯が出にくくなります。

⚠注意

専用キャップの口径に合うPETボトルを使用し、しっかり取り付けてください。

⚠注意

本体はテーブルもしくはキッチン台の上などでご使用ください。床に置いての使用や、電源コードを足で引っ掛ける可能性のある場所での設置・使用は、本体が転倒する恐れがあり、危険ですので避けてください。

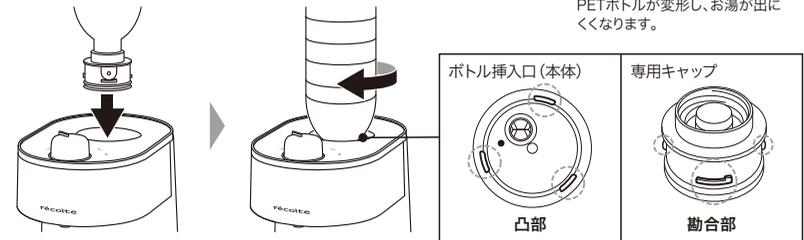
⚠注意

専用キャップを取り付けたPETボトルを上下逆さにし、水が漏れてこないか確認してください。



3 本体にPETボトルをセットする

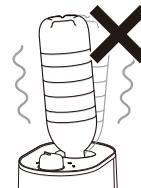
- ① 専用キャップを付けたPETボトルを逆さにし、本体上部のボトル挿入口に差し込む。
- ② ボトル挿入口内の凸部に、キャップの凹合部がはまるように時計回りにしっかり止まるまで回す。



⚠注意

必ずボトル挿入口に水が溜まっていないことを確認してください。水が溜まっている場合は【CLEAN】モードで排水してください(P.9参照)。水が溜まった状態でPETボトルをセットすると、操作時PETボトル内の空気がうまく抜けずPETボトルが変形し、お湯が出にくくなります。

※ 装着したPETボトルが斜めに傾いていたり、ぐらぐらしてしまう状態は装着が不十分です。PETボトルが本体に対し真っ直ぐで、ぐらつきがないか確認してください。



⚠注意

凹合部と凸部がしっかりかみ合うようにはめてください。PETボトルの装着が不十分な状態で動作させないでください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- ① 切替スイッチが操作表示部【OFF】になっていることを確認する。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む(「ピー」と報知音が鳴ります)。

⚠ 注意

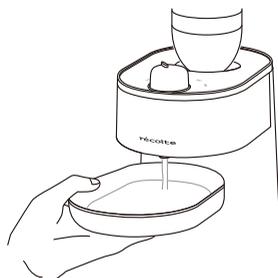
定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。タコ足配線はしないでください。

⚠ 注意

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。ショート、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

【CLEAN】モードで出た水は使わず捨ててください。



5 給湯口の下に、フタを逆さにした水受け皿、又はカップ等を置き、切替スイッチを【CLEAN】モードにする

- ① 【CLEAN】モードにすると約7秒程度で給湯口から水が出ます(初回以降は約2秒で水が出ます)。
- ② 水が2~3秒ほど出たら、切替スイッチを【OFF】にしてください(初回は10秒以上出してください)。

※ 水が出ず報知音が鳴ったら、切替スイッチを一度【OFF】に戻し操作をやり直してください。

はじめてお使いになる場合、24時間以上使っていなかった場合は【CLEAN】モードを選択してください。

【お湯を出す】

お好みの湯温モードを選択する

- ① 切替スイッチを回し、【50℃】【80℃】【MAX】からお好みのモードを選択してください。約2秒ほどでお湯が出はじめます。
 - ② お湯を止めるには切替スイッチを【OFF】にしてください。
- ※ お湯が出ず報知音が鳴ったら、切替スイッチを一度【OFF】に戻し、操作をやり直してください。

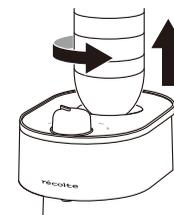
【ご使用後は】

1 PETボトルを本体から外す

PETボトルと本体を持ち、PETボトルを引き上げながらゆっくり反時計回りに回して外します。

⚠ 注意

強い力で勢いよくPETボトルを回すと、専用キャップとPETボトルが外れるおそれがあります。



2 【CLEAN】モードで残った水を抜く

- ① 給湯口の下にフタを逆さにした水受け皿、又はカップ等を置き、切替スイッチを【CLEAN】モードにする。
 - ・ ボトル挿入口に溜まっている水がでます。
 - ・ 水が無くなると、報知音が鳴り、動作が止まります。
- ② 切替スイッチを一度【OFF】に戻します。

※ ボトル挿入口にまだ水が残っている場合は①、②を繰り返してください。
※ 本体内部の水を出す場合は、P.11「本体内部の水の抜きかた」を参照してください。

⚠ 注意

ボトル挿入口に不純物(ゴミやホコリ、砂など小さい粒子)が入った状態で、水・お湯を出す操作をしないでください。必ずボトル挿入口から不純物を取り出してください。

⚠ 注意

ボトル挿入口の水が無くなっていることを確認する。

⚠ 注意

本体に附着している水分は拭き取ってください。

⚠ 注意

本体内部の汚れやにおいの原因になりますので、残った水は捨ててください。

3 電源プラグをコンセントから抜き、フタを本体にかぶせる

本体内部の水の抜きかた

本体内部のタンクに残っている水を内蔵のポンプを使って、タンク内の水を出す方法をご紹介します
(タンクにポンプから空気を送り、タンク内の水を給湯口から出します)。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 セットしているPETボトルを本体から外す

PETボトルと本体を持ち、PETボトル引き上げながらゆっくり反時計回りに回して外します。

⚠ 注意

強い力で勢よくPETボトルを回すと、専用キャップとPETボトルが外れるおそれがあります。

3 給湯口の下に、フタを逆さにした水受け皿、又はカップ等を置き、切替スイッチを【CLEAN】モードにする

ボトル挿入口に溜まっている水が出ます。水が無くなると「ピー」と報知音が鳴り、止まります。

⚠ 注意

ボトル挿入口に溜まっている水が無くなっていることを確認してください。

4 切替スイッチを【OFF】にする

5 もう一度切替スイッチを【CLEAN】モードにし、本体を図のように約5秒傾けてから元の位置に戻す

給湯口から水が出ます。



⚠ 注意

本体を傾けると給湯口から水が出るので、フタまたはカップ等で受けてください。

6 4~5の操作を水が出なくなるまで数回繰り返す

報知音が鳴ると、動作が停止します。一度【OFF】に戻してから【CLEAN】に切り替えると作動します。

7 電源プラグをコンセントから抜き、フタを本体にかぶせる

お手入れのしかた

■ 本体

本体内部の水を抜いてから以下の作業を行ってください。(「本体内部の水の抜きかた」P11を参照してください)

- ① 電源プラグをコンセントから抜く。
- ② 柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってから汚れなどを拭き取る。
- ③ 汚れがひどい時は、台所用洗剤を溶かした水を含ませ、よく絞った布等で汚れを拭き取る。その後、乾いた布等で水気をしっかり拭き取る。
- ④ ボトル挿入口に残った水や不純物(ゴミやホコリ、砂など小さい粒子)は取り除く。
- ⑤ フタを本体にかぶせる。

■ 本体内部の水アカの洗浄方法

月に1回程度、本体内部、給湯口、ボトル挿入口を掃除することをお勧めします。特にミネラルウォーターや硬水を使用されている場合は、より頻繁に水アカを除去する必要があります。

- ① 電源プラグをコンセントに差し込む。
- ② PETボトルに、約300mlの水と約15gのクエン酸を入れ、クエン酸が完全に溶けるまでよく振ります。
- ③ 本体にクエン酸を溶かした水の入ったPETボトルをセットし、給湯口の下に300ml以上溜められるカップ等を置く。
- ④ 切替スイッチを【80°C】モードまで回し、PETボトル内の水を出しきる。
- ⑤ 汚れの程度に応じて②~④を繰り返す。
- ⑥ 最後に水だけをPETボトルに入れ、同じように【80°C】モードでPETボトル内の水を出し、2~3回すすぐ。
※気になる方はよくすすいでください。
- ⑦ 電源プラグをコンセントから抜き、フタを本体にかぶせる。

仕様

電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	1300W
外形寸法	本体:約11.5(W)×17.0(D)×23.0(H)cm
重量	約770g
PETボトル対応容量	1.0Lまで
PETボトル対応口径	28mm・30mm
材質	本体・フタ:ABS キャップ:PP
電源コード長	約1.20m

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申し付けください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。

5. 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト ホットウォーターサーバー 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より 本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様		販売店			
ご住所 〒	—	住所・店名			
お名前	様				
電話 ()	—	電話 ()			—

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.